2026 年 8 月 20 日作成　第 1.0 版（長崎大学病院）

≪情報公開文書≫

感染性心内膜炎外科症例における周術期頭部磁気共鳴画像および頭部コンピュータ断層血管造影所見と術後脳血管合併症との関連に関する後方視的観察研究

研究の概要

【背景】　感染性心内膜炎は、心臓の弁や心臓の内側に感染を起こす重い病気です。この病気では、脳梗塞や脳出血などの脳の合併症を伴うことがあります。当院では、感染性心内膜炎の手術を受ける患者さんに対し、通常診療の一環として、手術前後に頭部 MRI 検査や頭部 CT 血管造影検査を行うことがあります。

【目的】　この研究では、手術前後の頭部 MRI 検査や頭部 CT 血管造影検査の結果と、手術後の脳血管合併症との関連を調べます。特に、手術前に認められる小さな脳の出血性変化（脳微小出血）と、手術後の脳出血などとの関連を検討します。

【意義】　この研究により、感染性心内膜炎の手術を受ける患者さんにおける脳合併症のリスク評価や、手術後の管理に役立つ情報が得られる可能性があります。

【方法】　この研究は、通常診療で得られた診療情報および画像情報を用いる後ろ向き観察研究です。この研究のために、新たな検査、採血、画像撮影、治療は行いません。診療録および既存画像を確認し、手術前後の画像所見、手術内容、術後経過との関連を解析します。

対象となる患者さん

2013 年 12 月 1 日から 2025 年 3 月 31 日までに、長崎大学病院で活動期感染性心内膜炎に対して心臓手術を受け、手術前後に頭部 MRI 検査を受けた患者さんを対象とします。

研究に用いる情報

●研究に用いる情報

下記の情報を診療録および画像検査記録より収集します。

・年齢、性別、身長、体重、既往歴、喫煙歴、抗血栓薬内服の有無
・感染性心内膜炎の感染弁位、起炎菌、診断内容、心不全や塞栓症の有無
・血液検査結果
・頭部 MRI 検査、頭部 CT 血管造影検査、心エコー検査、胸腹部 CT 検査の所見
・手術日、術式、人工心肺時間、大動脈遮断時間、輸血量、術後抗凝固療法再開日
・術後経過、脳血管合併症の有無、退院時転帰

本研究では、人体から採取された試料は用いません。本研究で利用する情報について詳しい内容をお知りになりたい方は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

外部への情報の提供について
本研究は長崎大学病院のみで実施する単機関研究であり、研究に用いる情報を外部機関へ提供しません。
情報の利用開始予定日
本研究は、2026 年 10 月 15 日より「研究に用いる情報」を利用する予定です。
あなたの試料・情報をこの研究に使われたくない方は下記の「問い合わせ先」までご連絡頂ければ対象者から外します。その場合もあなたの治療等に不利益になることはありません。 ご連絡のタイミングによっては対象者から外せない場合もあります。 あらかじめご了承ください。
研究実施期間
研究機関長の許可日～2028 年 3 月 31 日
研究実施体制

研究責任者	所属：長崎大学病院　心臓血管外科 氏名：松丸　一朗 住所：長崎県　長崎市　坂本 1－7－1 電話：095（819）7307
情報の管理責任者	長崎大学病院　病院長

問い合わせ先
【研究の内容、情報の利用停止の申し出について】 長崎大学病院　心臓血管外科　松丸　一朗 〒852－8501　長崎市坂本 1 丁目 7 番 1 号 電話：095（819）7307　　FAX　095（819）7311
【ご意見、苦情に関する相談窓口】（臨床研究・診療内容に関するものは除く） 苦情相談窓口：医療相談室　095（819）7200 受付時間　　：月～金　8：30～17：00（祝・祭日を除く）